

カンボジア国の開発ニーズ

- アナログの人的作業では、技術や薬液のバラつきにより、標準化した適切な画像品質が確保されていない。カンボジアの高温多湿の環境下において適切な管理は難しい
- 放射線技師の不足
- 患者や医療従事者の被曝状況が把握されていない

普及促進事業の内容

- デジタルシステムの撮影・診断方法の指導による人材育成
- 薬液を使用しないデジタルシステムの品質優位性、操作性、コストメリットの提示
- デジタルシステムを前提とした教育カリキュラムへの改訂支援
- 被曝放射線線量測定、安全管理手法の国内標準化を支援

提案企業の技術・製品



製品・技術名
放射線デジタルシステム
／安全管理技術
CRシステム REGIUSシリーズ
DRシステム AeroDRシリーズ

事業のポイント

- ・カンボジア国内唯一の放射線科での人材育成
- ・安全管理技術の普及
- ・診断方法指導における大分大学医師との連携

カンボジア国側に期待される成果

- 高品質なデジタル画像が提供され、医師の画像診断レベルの向上により、呼吸器系疾患の早期発見が促進される
- 放射線技師の育成
- 被曝線量管理の徹底による患者、医療従事者への放射線被曝の減少

日本企業側に期待される成果

現状

- カンボジアでは、有用性の理解が不足しているため、放射線デジタルシステムの導入例が少ない

今後

- デジタルシステムの優位性、コストメリットが理解され、放射線デジタルシステムの市場需要が創出される